

平成 23 年度 奈良県のがん対策 [318,808 千円(H22 205,347 千円)]

■がん診療連携推進事業

がん診療連携推進事業 66,000千円(H22 77,767千円)
がん診療連携拠点病院が実施する、医師等の医療従事者に対する研修、精度の高い院内がん登録、患者や家族への相談支援等への支援を行う。

■奈良県地域がん診療連携支援病院補助事業

奈良県地域がん診療連携支援病院補助事業 3,660千円(H22 3,660千円)
国保中央病院については、平成 22 年 3 月をもってがん診療連携拠点病院の指定を外れたが、本県のがん診療体制において重要な役割を担うことから、平成 22 年 4 月より奈良県地域がん診療連携支援病院へ指定し、同病院が引き続き実施する研修、院内がん登録、相談支援等の活動に対する支援を行う。

■がん診療施設・施設整備事業

がん診療施設・設備整備事業 75,322千円(H22 38,956千円)
平成 21 年 10 月に策定した「奈良県がん対策推進計画」に基づき、がんの早期発見・放射線治療の充実等に資する診断・治療機器等の整備に対する支援を行う。

■ならのがん対策推進事業

がん患者支援及び相談・情報提供事業 625千円(H22 1,000千円)
保健所におけるがん相談窓口の開設とピアサロンの開催、ピアサポーター養成研修等、拠点病院以外の身近な場所で、がん患者・家族にがんに関する正しい情報の提供や支援体制の強化を行う。

緩和ケア推進事業 1,419千円(H22 340千円)
緩和ケアに関する県民及び医療従事者向けの啓発活動(シンポジウム、タウンミーティング等)を行う。また、がんと診断された時から緩和ケアを受けることができるよう、がんと診断された県民全てに配布する「患者必携」の作成と、医療従事者に配布する「緩和ケア導入のための主治医必携ガイド」の作成を行う。

奈良県がん対策推進協議会の開催 356千円(H22 508千円)
奈良県がん対策推進協議会及び部会において、奈良県がん対策推進計画に定める各種施策の実現と目標の達成に向けて、具体的な事業の推進、進行管理、見直し等の実施を行う。

■ならのがん登録基盤整備事業

地域がん登録標準化事業 4,265千円(H22 9,000千円)
国立がん研究センターが提供する地域がん登録標準化システムを導入し、地域がん登録を実施することにより、がん対策の適正な推進に不可欠ながんの死亡率、罹患率、生存率等の把握を目指す。

【新規】ならのがん登録基盤整備事業 42,000千円(H22 0千円)
県内のがん診療医療機関に係るがん医療の質を評価し、県民が自らの意志で選択できるがん医療についての情報提供を行うため、地域がん登録標準化システムに加え、がん医療を評価するための指標項目を定め、指標情報を収集する仕組みを構築する。

■【新規】ならのがん地域医療連携事業

【新規】がん病診連携実態調査事業 4,437千円(H22 0千円)
県内の医療機関におけるがん医療の診療ネットワーク構築のため、県医師会員等を対象に、がん診療、特に地域連携状況についてアンケート調査を実施し、在宅療養支援診療所以外の開業医でのがん診療の実態を把握して、ネットワーク構築のための基礎資料とするとともに、地域がん登録への参加について周知する。

【新規】がん地域連携クリティカルパス普及推進事業 2,069千円(H22 0千円)
切れ目ないがん医療を提供するためのツールとして地域連携クリティカルパスの作成と県民・関係機関への普及啓発を行う。

【新規】ならのがん医療推進事業 14,494千円(H22 0千円)
がん医療の標準化治療の実施について評価する指標を決定し、放射線療法や化学療法の実施状況とがん難民の発生状況を把握し、適正な医療の推進に努める。また、在宅での適正な疼痛管理ができるよう、保険調剤薬局の麻薬に関する対応状況も把握し、在宅医療の適正な推進に努める。

■健康・医療ポータルサイト事業

健康・医療ポータルサイト事業 28,000千円(H22 34,500千円)
がんに関する各種情報を一元的に集約・発信するポータルサイトの作成・運用。

■訪問看護推進事業

在宅ホスピスケア研修	204千円(H22)	208千円)
在宅ホスピスケアに必要な実践力をつけるため、ホスピスケアやがん性疼痛看護の専門的知識と技術を習得するための研修を行う。		

■医療従事者の育成事業

看護師キャリアアップ等支援事業	10,000千円(H22)	10,000千円)
認定看護師等の資格取得を支援する病院に対する補助。		

■がん検診等推進事業

がん検診等推進事業	3,464千円(H22)	3,598千円)
-----------	--------------	----------

・「奈良県がんと向き合う日」キャンペーン

「奈良県がん対策推進条例」に定められた「奈良県がんと向き合う日」に関する啓発活動を行う。

・がん検診等受診促進事業

がん検診の受診率向上のため、市町村と共同して啓発活動を行う。

・奈良県がん予防対策推進委員会

各種がん検診について、市町村担当者、医療関係者、学識経験者、患者等を委員として、検診事業の評価や市町村、関係機関への指導、精度管理を行う。また、検診従事者に対する研修会を実施し資質の向上を図る。

【新規】健診実施広報事業

500千円(H22) 0千円)

がん検診受診案内の作成、特定健診受診券送付時にかん健診受診案内を同封し、個別配布。

■がん予防関連事業

たばこ対策推進事業	798千円(H22)	822千円)
-----------	------------	--------

世界禁煙デーキャンペーンやホームページを通じて、たばこ対策に関する県民の意識向上を図る。また、公共施設の全面禁煙化の推進、地域職域に対する研修会の開催、妊産婦への個別禁煙指導、健康教育を実施する。

【新規】禁煙マラソン推進事業

2,798千円(H22) 0千円)

インターネット禁煙支援システム「禁煙マラソン」を利用した禁煙支援の実施。

【新規】健康長寿文化づくり事業健康づくり推進大会

54千円(H22) 0千円)

がん検診受診率や受診向上に向けた取組が優れている市町村に対する知事表彰の実施。

【新規】子宮頸がん予防対策推進事業

698千円(H22) 0千円)

リーフレットを作成し、中学1年生～高校1年生女子を対象に配布、啓発を図る。また、医療関係者、学校関係者を対象に講演会を開催し、子宮頸がんについての正しい知識を身につけ、県民に適切な指導が行えるようにする。

【新規】なら健康長寿ポータルサイト

11,440千円(H22) 0千円)

禁煙、がん予防対策を含めた健康増進、健康改善のためのポータルサイトを作成し、県民に対する情報発信をする。

【新規】子どもの健康づくり応援事業

21,407千円(H22) 0千円)

たばこ、食生活、食習慣に関する子ども用の健康教育DVDの作成、活用の推進。

■アスベスト関連事業

石綿ばく露健康リスク調査事業	24,798千円(H22)	24,988千円)
----------------	---------------	-----------

石綿関連疾患の発症リスクに関する実態調査として、胸部x線検査等を実施し、石綿による健康被害の知見を収集する。